

# 令和5年度 小川町立櫛台中学校 学校経営方針

校長 大野 光男

## 1 学校教育目標

絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成

○自ら学ぶ（知） ○思いやる（徳） ○体を鍛える（体）

### (1) めざす学校像

「笑顔・感動・夢にあふれる地域と共に歩む学校」

- ・「笑顔」：一人一人が居心地の良さを感じる学校
- ・「感動」：自他を認め合い、自分の可能性に気づかせ伸ばす学校
- ・「夢」：自分の夢や目標の達成に向けて夢中になれる学校

### (2) めざす教師像

- ・「凡事徹底」：当たり前のことを疎かにせず真摯に取り組む教師
- ・「美点尊重」：一人一人の生徒のよさや可能性を引き出し伸ばす教師
- ・「言動一致」：言葉だけでなく行動で範を示す教師
- ・「人間味」：生徒の「思い」や「個性」を大切に作る人間性豊かな教師
- ・「教師魂」：研究と修養に努め、プロとしての誇りと使命感を持ち続ける教師

### (3) めざす生徒像

「自ら学び、鍛え、高め合う生徒」

- ・自ら学ぶ（知）：目標を持ち、知性を高め合う生徒
- ・思いやる（徳）：自他のよさを認め、共に心や感性を磨き合う生徒
- ・体を鍛える（体）：共に心身の健康に努め、体力の向上を目指す生徒

## 2 学校経営方針

- (1) 深い生徒理解に基づく指導と支援に努め、生徒一人一人のよさに気づき、生徒の「夢」や「志」を育む魅力ある教育活動を推進する。
- (2) 基礎・基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力、表現力の向上に努め、学ぶ喜びを実感できる授業づくりを推進する。
- (3) 教職員の共通理解・共通行動に基づき、生徒・保護者・地域の方から信頼される安心・安全な学校づくりを推進する。
- (4) 生徒が主体的、創造的に考え活動できる授業づくりや行事づくりを推進する。
- (5) 学校・家庭・地域との連携を図り、保護者、地域に開かれた学校づくりを推進する。

## 3 本年度の重点・努力点

- (1) 生徒にとっても教職員にとっても魅力ややりがいを感じる教育活動の推進
- (2) 保護者、地域から信頼される開かれた学校づくりの推進
- (3) 安全・安心・快適な学校づくりの推進
- (4) 豊かな心と人間性を育てる教育の推進
- (5) 生徒指導・教育相談の充実～あたたかく、きびしく、ねばり強く～
- (6) 健やかな心身の育成と体力向上の推進

## 4 日常生活の心構え（教職員も生徒も）

ABC（A：当たり前のことを、B：ばかにしないで、C：ちゃんとやる）

- ・時を守る
- ・場を清める
- ・礼を正す